

西いぶり定住自立圏共生ビジョン

北海道室蘭市

策 定：平成23年 3月23日

改 訂：平成28年 3月30日

第1回変更：平成29年 3月27日

【目次】

第1章 定住自立圏共生ビジョンの改訂にあたって

1. 定住自立圏の概要と経過	1
2. 定住自立圏の名称及び構成市町	1
3. 定住自立圏共生ビジョンの目的・計画期間	1

第2章 定住自立圏に係る圏域の現状と課題

1. 人口の現状と課題	2
2. これまでの取組状況と今後の方向性	3

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像 8**第4章 将来像の実現に向けた取組**

1. 取組の体系	10
2. 生活機能の強化に係る具体的取組	11
3. 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組	21
4. 圏域マネジメント能力の強化に係る具体的取組	25
5. 共生ビジョン事業費一覧	26
6. 具体的取組における成果指標一覧	38

【資料編】

1. 西いぶり定住自立圏共生ビジョンの改訂経過	39
2. 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿	41
3. 圏域の現況等	42
4. 圏域住民アンケート調査	45

第1章 定住自立圏共生ビジョンの改訂にあたって

1. 定住自立圏の概要と経過

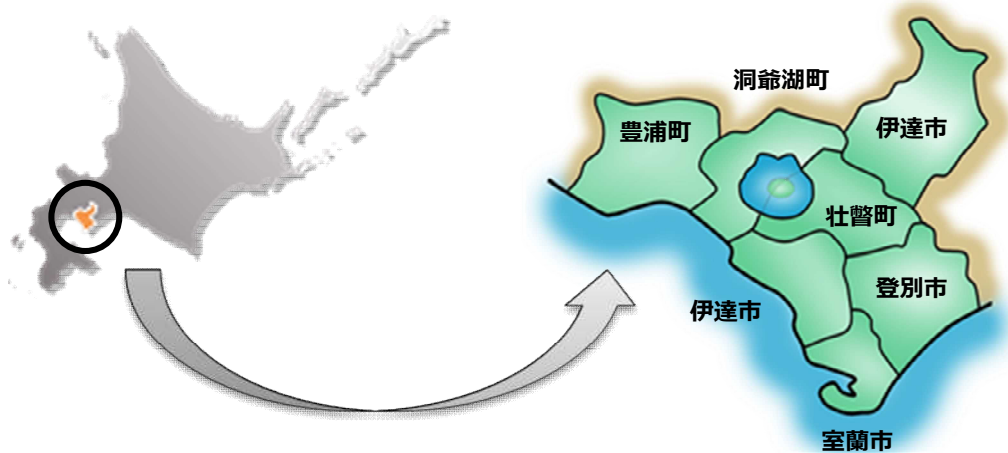
定住自立圏構想は、圏域を構成する中心市と関係市町が協定によって、連携と役割分担を行い、定住のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、地域資源を活用した経済の活性化と交流の促進を図り、圏域として魅力あふれる地域を形成していくことを目指すものです。

室蘭市は、平成21年12月に、圏域の中心的な役割を担う意思を表明する「中心市宣言」を行い、宣言に賛同した登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町と西いぶり定住自立圏形成推進協議会を設置し連携する取組内容の検討を進め、平成22年9月には、各市町議会の議決を経て、室蘭市と5市町との間で1対1の定住自立圏形成協定を締結しました。

その後、5年間の取組実績や課題を踏まえ、平成28年3月には、新たな政策分野を追加するなど形成協定の一部を変更する協定を締結しました。

2. 定住自立圏の名称及び構成市町

- (1) 定住自立圏の名称 西いぶり定住自立圏
 (2) 定住自立圏の構成市町 室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町



3. 定住自立圏共生ビジョンの目的・計画期間

本共生ビジョンは、定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第6の規定により、西いぶり定住自立圏形成協定に基づき、関係市町が連携して推進する取組について、内容や実施スケジュール、事業費見込み等を記載するものです。

本共生ビジョンの計画期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間とし、毎年度所要の見直しを行います。

第2章 定住自立圏に係る圏域の現状と課題

1. 人口の現状と課題

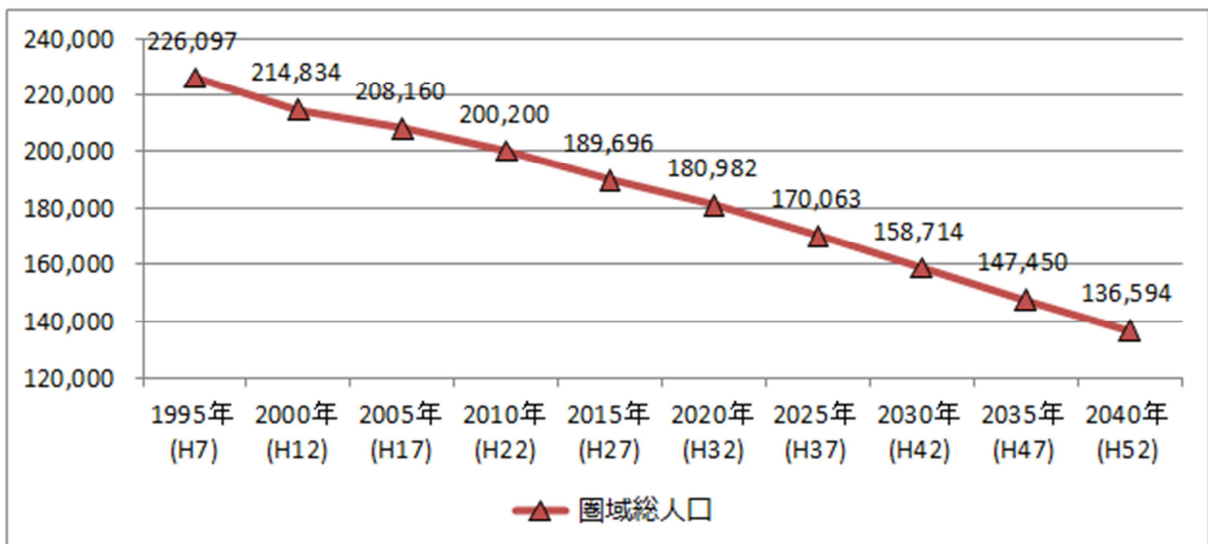
平成22年に約20万人であった圏域人口は、平成27年10月時点で約19万人、5年間で約1万人が減少しており、人口減少に歯止めがかかっていない状況です。

また、国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という）の推計では、このまま現在の減少傾向が続いた場合、圏域の将来人口は、平成32年には約18万1千人、平成52年に約13万7千人まで減少すると予測されています。

日本全体が人口減少社会を迎えるなか、国では平成26年、少子高齢化の進展に的確に対応し人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への過度な人口集中を是正し、将来にわたり活力ある日本社会を維持することを目的に、「まち・ひと・しごと創生法」を制定しました。

圏域においても、平成27年には、各市町が人口の現状と将来展望を提示する「人口ビジョン」及び今後5年間の目標や施策の基本的方向、具体的な施策をまとめた「総合戦略」を策定し、人口減少の抑制と活力ある地域社会の創生に向けて、地域資源を活かした取組を進めていますが、人口ビジョンにおける将来展望を実現するためには、各市町が総合戦略に基づく施策を効果的に推進することはもちろん、これまで以上に、中心市と関係市町の連携を強化し、経済活性化や魅力あふれる圏域の形成に資する取組を進める必要があります。

【圏域の人口推移】



出典：H7～H27 国勢調査（各年10月1日現在）、H32～H52：社人研推計値

2. これまでの取組状況と今後の方向性

圏域では、定住自立圏形成協定に基づき、「医療」をはじめ8つの分野において、連携した取組を進めてきました。これまでの取組状況と今後の方向性について、以下に示します。

生活機能の強化に係る政策の分野

(1) 医療

◆これまでの取組状況

圏域内における病院・診療所は、室蘭市の集積を中核としながら、各市町に医療施設が立地し、圏域の医師数、病床数はほぼ全道平均の水準にありますが、医療の高度化が進む中、急性期・慢性期及び病院・診療所の役割分担による切れ目のない適正な医療提供を進めるため、「医師・医療機関間連携システム構築事業」や「ICT利用の遠隔妊婦健診事業」による地域医療のネットワーク化を推進してきました。

◆今後の方向性

「遠隔妊婦健診事業」は需要が少なく協力医も不在となったことから事業を終了しましたが、「医師・医療機関間連携システム」については、平成27年3月末時点で40以上の機関が参加しており、今後も参加促進を図り地域医療のネットワーク化を推進することが必要です。

また、北海道が策定を進める地域医療構想における2025年（H37年）の必要病床数推計結果では、平成25年の病床数と比較して相当数の差があり、将来的な圏域における医療集積の維持確保に向けた取組が求められます。

(2) 防災

◆これまでの取組状況

圏域内には、20年から50年の周期で噴火を繰り返し、大きな人的被害をもたらした事例もある有珠山があり、広く西胆振圏域での連携が一層の防災体制強化につながることから、平成23年9月、6市町による防災協定を締結し相互応援体制を構築するとともに、伊達市と3町が共同でコミュニティFM放送局を整備し、災害時の情報伝達手段を確保するなど、各市町において防災機能強化に向けた取組を進めてきました。

また、圏域内では4つの病院において、専門的な訓練を受けた災害派遣医療チーム（DMAT）が編成されており、救命活動の体制強化が図られています。

◆今後の方向性

今後も大規模災害、特に懸念される有珠山噴火に備え、各市町における防災機能の充実強化と相互連携・支援協力体制の強化に向けた取組を一層進めることが必要です。

※災害派遣医療チーム（DMAT）

医師・看護師・救急救命士等で構成され、大規模災害や事故などの現場に概ね48時間以内に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チーム

平成27年3月現在、圏域内では、市立室蘭総合病院・日鋼記念病院・製鉄記念室蘭病院・伊達赤十字病院が、DMAT 指定医療機関として北海道から指定を受けている。

（3）観光

◆これまでの取組状況

圏域においては、全国有数の温泉地や世界ジオパーク、縄文遺跡群、工場夜景など特徴的な観光資源があり、これら資源を活用した観光プログラム等の開発のほか、道の駅等による集客力向上やネットワーク機能の強化、北海道登別洞爺広域観光圏協議会を中心とした統一的な情報発信やプロモーション活動など、広域観光の推進に取り組んできており、東日本大震災の影響から一時減少した観光客入込数は、近年増加傾向にあります。

◆今後の方向性

平成28年3月の北海道新幹線開業に伴い、多くの観光客が北海道を訪れることが予想され、また、大型客船寄港時の対応など新たな観光需要に対応するため、圏域の観光資源を効果的に結びつけながら、広域的な滞在型・体験型観光を推進し、圏域への更なる観光客誘致に取り組むことが必要です。

（4）環境

◆これまでの取組状況

圏域では、環境家計簿の普及など省エネや省資源に係る意識啓発事業や、6市町合同の一斉パトロールなど不法投棄防止に向けた啓発事業に連携して取り組み、住民の環境意識向上につながっているほか、木質ペレット・太陽光発電など再生可能エネルギーについて、公共施設や民間施設への導入促進に取り組み、圏域におけるCO2削減や再生可能エネルギーの利用促進に向けた住民や事業者への普及啓発につながっています。

◆今後の方向性

環境意識向上や不法投棄防止など意識啓発については継続した取組が重要であり、今後も6市町が連携し圏域全体で取り組むことが必要です。

また、圏域内では水素や地熱など更なる地域のエネルギー利用に向けた取組が進んでおり、低炭素社会の実現に向けて、今後も圏域全体で再生可能エネルギー等の導入促進に取り組むことが必要です。

(5) 教育

◆これまでの取組状況

圏域内の小中学校において、青少年科学館等の出前講座による理科・ものづくり教育の充実や他市町の地域資源を活用した総合学習の実施など、広域的な学校教育を推進し、子どもたちの西胆振地域に対する理解を深める取組を進めてきました。

また、3市合同の文化事業や少年スポーツ交流事業を3町含めた圏域全体に拡大するほか、圏域内での講師派遣等の相互協力など、広域的な社会教育活動の推進を図ってきました。

◆今後の方向性

学校教育において、西胆振地域の歴史や資源などを子どもの頃から学習し、地域への愛着を持ってもらうことが将来的な人口定住につながるため、今後も継続的な取組を進めることが重要です。

社会教育では、各種事業の対象を圏域全体に拡大することで、住民の参加促進が図られており、また、中心市である室蘭市では、圏域住民が広く利用できる広域的な教育拠点として、生涯学習センターや（仮称）環境科学館・図書館など新たな施設整備が進められるなど、今後もソフト・ハード両面で広域的な社会教育活動を推進することが必要です。

結びつきやネットワークの強化に係る政策の分野

(6) ICT ネットワーク

◆これまでの取組状況

圏域では、不審者・火災情報やイベント・学校情報など地域に密着した生活情報のメール配信システムを共同で運用するほか、図書館を結ぶネットワーク構築により所蔵館以外での貸出・返却や検索・予約を可能とするなど、圏域住民の安全安心・利便性向上につながるネットワーク化を推進してきました。

そのほか、共同での学校図書システム構築や教育委員会管理のHPやメールサーバー等の共同運用、ヘルプデスクの共同運営など、各種システムの共同利用により、更新費用の縮減や運用の効率化・安定化を図ってきました。

◆今後の方向性

圏域住民の利便性向上のほか、システム更新費用の縮減・安定的な運用に効果があり、今後も継続して共同運用することが必要です。

(7) 地産地消

◆これまでの取組状況

圏域には多様な農水産物があり、地元農水産物の安全性についてパンフレット等で消費者に PR するほか、地元食材をテーマとしたイベント開催、圏域内の各種イベントへの出展など地産地消の推進に取り組み、地元食材の消費拡大を図ってきました。

◆今後の方向性

各種 PR により地元食材の消費拡大に寄与しており、今後も地産地消の取組を進めるとともに、近年、各市町では特産品の外への売り込みに積極的に取り組んでおり、地元での消費に限らず、外への消費拡大・販路拡大に向けた取組も必要です。

圏域マネジメント能力の強化に係る政策の分野

(8) 人材育成

◆これまでの取組状況

社会情勢の変化や住民ニーズの多様化・高度化に的確に対応するため、自治体職員の能力向上が求められており、3市で実施してきた合同職員研修を3町に拡大するほか、室蘭工業大学と連携し、政策形成能力や課題解決能力の向上につながる研修を行い、圏域全体での職員能力の向上に努めてきました。

◆今後の方向性

今後少子高齢化を背景に急速に進行する人口減少社会において、複雑・多様化する行政課題への対応や活力ある地域社会に向けた創意工夫などが求められており、各種研修等を通じ、自治体職員をはじめとした人材育成を図ることが必要です。

住民意見等について

◆西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会での主な意見

学識経験者や各分野の関係者など民間委員で構成する「西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会」を設置し、共生ビジョンの策定や毎年度の変更等にあたり、意見を伺ってきました。

【これまでの主な意見】

- ・一般的に、定住自立圏として連携した取組を進めていることについて、一般住民に浸透していない。各市町が情報発信を強化し、周知啓発に努めてほしい。

- ・圏域の医療資源を活かし、健診体制の充実など、健康づくりにつながる取組を広域連携でできるとよい。
- ・有珠山を抱える地域として、6市町の防災協定に基づく具体の支援内容・連携プログラムについて議論を深め、連携を強化してほしい。
- ・圏域における市民団体間のネットワークづくりや交流促進につながる取組が必要 など

◆圏域住民対象のアンケート調査

これまでの定住自立圏の取組（広域連携）に対する認知度や住民ニーズを把握するため、6市町の住民を対象にアンケート調査を実施しました。

その結果、認知度については「知っている取組はない」との回答が多数、また、連携により暮らしやすさや魅力が高まると思う分野については、①医療、②防災、③観光、④福祉、⑤産業、の順に回答が高い結果となりました。

◆今後の方向性

定住自立圏、広域連携の取組について、更なる住民周知が必要です。

また、これまで取り組んできた「医療」「防災」「観光」など既存の連携分野について、更なる取り組みを進めるとともに、圏域住民の安全安心な暮らしの実現、経済活性化や魅力あふれる地域の形成に向けて、新たな分野についても、連携し取り組むことが必要です。

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

まちの光が奏で合い、暮らしが輝き、未来を拓く西いぶり

西胆振圏域では、平成22年に室蘭市と5市町が定住自立圏形成協定を締結し、上記の将来像を掲げ、圏域住民の生活機能の確保に係る分野として、「医療」「防災」「観光」「環境」「教育」、結びつきやネットワークの強化に係る分野として、「ICTネットワーク」「地産地消」、圏域マネジメントの強化に係る分野として、「人材育成」を連携項目とし、各種事業に取り組んできました。

しかしながら、少子高齢化の進行や大都市圏への人口集中等により、圏域人口は減少を続けており、今後も更なる減少が予測される中で、住民が安心して暮らし、圏域として魅力あふれる地域を形成するためには、中心市と各市町の連携と役割分担のもと、「定住」に必要な生活機能の確保や「自立」につながる経済基盤の強化に向けた取組を一層推進することが求められます。

そのため、平成28年3月、定住自立圏形成協定を変更し、生活の基盤となる働く場の確保につながる「産業振興」、安心して暮らし続けられる圏域づくりのための「医療・保健」と「福祉」、圏域への人の流れを生み出し地域で活躍する人材の育成に向けた「住民交流・移住促進」、これらを新たな連携項目として追加・変更しました。

西いぶり定住自立圏では、一つ一つのまちの輝きをさらに高めながら、住民が安心して暮らし、人・物・文化の交流により魅力を高め、未来に向けて確かな歩みを進めることを目的に、目指す将来像の実現に向かって、以下の方針のもと圏域のまちづくりを進めます。

◇ 地域産業の振興と人の流れの創出による圏域の活性化

担い手確保や企業の活性化支援、地場産品の消費拡大等による地域産業の振興、地域資源を活かした広域観光の推進や移住促進に連携して取り組み、定住・交流人口の増加につながる「ひと」の流れを創出し、圏域の活性化を目指します。

◇ 安心して元気に暮らせる住みよい地域づくり

圏域内の医療機関の連携による地域医療体制の充実や医療資源を活かした健康づくりの推進、高齢者や障がい者、子育て世帯など誰もが安心できる地域福祉の推進、災害時の相互応援体制構築など防災体制の充実、低炭素社会の実現に向けた環境意識の向上、ICTネットワークによる住民サービス向上に連携して取り組み、安心して元気に暮らせる住みよい地域づくりを目指します。

◇ 未来を拓き地域で活躍する人材の育成

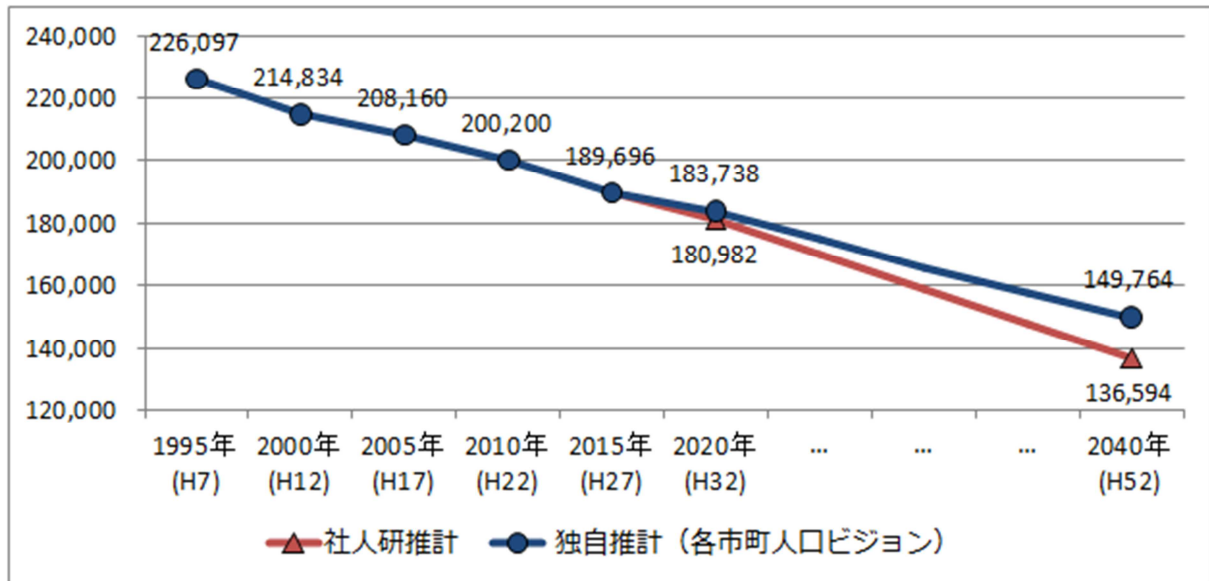
圏域の特性や資源を活かした学校教育活動の推進により将来を担う子どもたちの地元への愛着を深めるとともに、広域的な生涯学習活動の展開と住民の交流促進、自治体職員の政策形成能力の向上等により、圏域の未来を拓き地域で活躍する人材の育成を目指します。

■ 圏域人口の将来展望

圏域全体の将来人口については、各市町の人口ビジョンにおける将来展望を踏まえ、平成 32 年：約 18 万 4 千人（社人研推計より約 3 千人増加）、平成 52 年：約 15 万人（社人研推計より約 1 万 3 千人増加）と展望します。

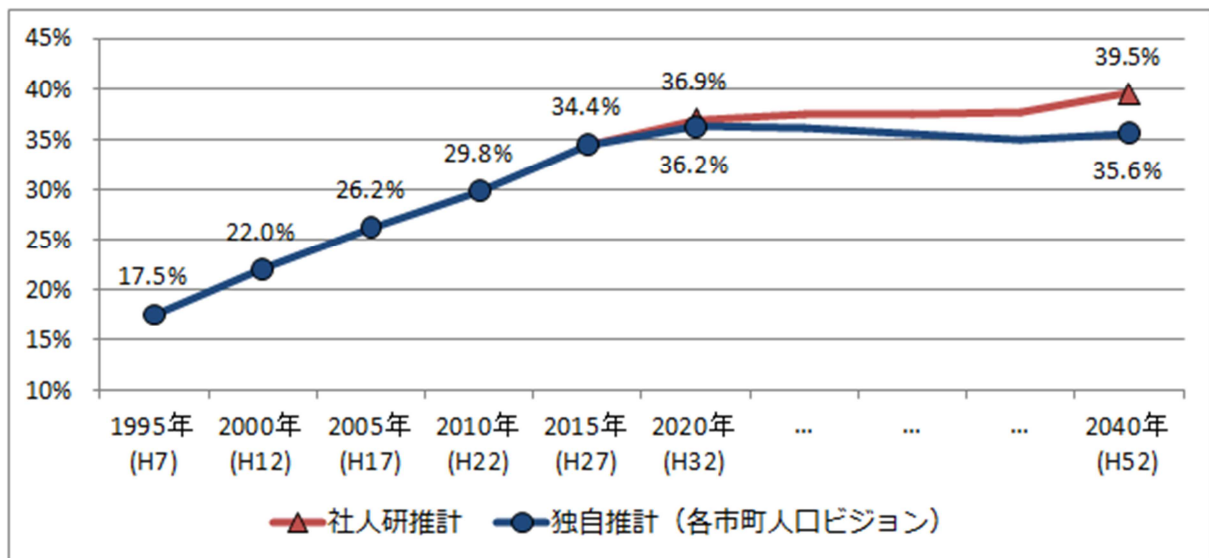
また、地域産業の振興等により若年層の人口流出抑制と流入促進を図ることで、圏域の将来における高齢化率について、平成 32 年：36.2%（社人計推計より 0.7 ポイント減少）、平成 52 年：35.6%（社人研推計より 3.9 ポイント減少）と展望します。

【圏域総人口の将来展望】



出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、H32～H52：各市町人口ビジョン

【圏域の高齢化率の将来展望】



出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、H32～H52：各市町人口ビジョンより算出

第4章 将来像の実現に向けた取組

定住自立圏形成協定を踏まえ、生活機能、結びつきやネットワーク及び圏域マネジメント能力の強化に係る分野において以下の具体的取組を推進し、将来像の実現を目指します。

1. 取組の体系

政策分野	協定分野	協定事項	具体的取組
ア. 生活機能の強化	1. 医療・保健	(1) 地域医療体制の充実	① 医師・医療機関間連携促進事業
			② 救急・周産期医療対策事業
		(2) 健康づくりの推進	③ がん対策推進事業
	2. 福祉	(1) 地域福祉の推進	④ 安心して暮らせる地域づくり推進事業
			⑤ 子育て支援の充実推進事業
	3. 防災	(1) 地域防災体制の充実	⑥ 西胆振防災体制構築事業
	4. 産業振興	(1) 地域産業の振興	⑦ 担い手・雇用確保推進事業
			⑧ 地域企業の活性化支援事業
		(2) 広域観光の推進	⑨ 広域観光推進事業
	5. 環境	(1) 地域環境関連活動の推進	⑩ 環境意識啓発事業
			⑪ 不法投棄防止啓発事業
		(2) 再生可能エネルギーの導入促進	⑫ 再生可能エネルギー導入促進事業
	6. 教育	(1) 広域学校教育の推進	⑬ 広域学校教育推進事業
			(2) 広域社会教育の推進

政策分野	協定分野	協定事項	具体的取組	
イ. 結びつきやネットワークの強化	1. ICTネットワーク	(1) 行政情報ネットワークの推進	⑮行政情報ネットワーク推進事業	
		(1) 地場産品の消費拡大	⑯西いぶり食の魅力向上事業	
	3. 住民交流・移住促進	(1) 住民交流の促進	⑰住民交流・相互理解促進事業	
		(2) 移住定住の促進	⑱多世代の移住促進事業	
	ウ. 圏域マネジメント能力の強化	1. 人材育成	(1) 人材育成の推進	⑲合同職員研修事業

2. 生活機能の強化に係る具体的取組

2-1. 医療・保健

(1) 地域医療体制の充実

◆形成協定の内容

圏域内における医療機関間の連携促進や救急医療体制の確保などにより、住民の安心を支える地域医療体制の充実を図る。

◆具体的取組

事業名	①医師・医療機関間連携促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	診療情報を医療機関間で共有する「医師・医療機関間相互連携システム」について、医師会等とも連携しながら圏域内の医療機関の参加を促進し、西胆振地域におけるシステムネットワーク化を推進する。					
事業効果	多くの医療機関がシステム参加することで、患者の診療情報共有がデジタルデータとなり、患者や医療従事者にとって煩雑な事務の省力化と継続性のある適正な医療の提供につながり、地域医療体制の充実が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 中心市として、当該システムに係る各市町への情報提供及び医療機関への周知等により参加を促進する。					
	【連携市町】 室蘭市と連携し当該システムに係る医療機関への周知等により参加を促進する。					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	5,425
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	連携システム参加機関数		44機関 (H27年度)		60機関 (H32年度)	

注) 事業費は、毎年度予算により決定するため、後年度分は現時点での見込みを参考として記載 (以下同じ)

(2) 健康づくりの推進

◆形成協定の内容

圏域内における医療の集積等を活かし、病気の予防・早期発見・早期治療に向けた取り組みなどにより、圏域住民の健康づくりの推進を図る。

◆具体的取組

事業名	②救急・周産期医療対策事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>医師会等と連携しながら基幹となる医療機関に対する必要な支援を行い、圏域における休日・夜間の重症救急患者の受け入れ体制やハイリスク分娩等の治療を必要とする周産期医療の確保を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域救急医療対策事業 [6市町] ・小児救急医療支援事業 [6市町] ・周産期医療確保事業 [6市町] 					
事業効果	休日・夜間における入院等を要する重症救急患者やハイリスク分娩等への医療体制確保が図られ、圏域住民の安心な暮らしにつながる。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 中心市として、救急医療等の体制確保に関し医師会等との調整を行う。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 室蘭市と連携し救急医療等の体制確保に関し必要な協力を行う。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	110,781	128,040	128,041	128,041	128,103	623,006
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	広域救急医療実施機関数		7機関 (H27年度)		7機関 (H32年度)	

事業名	③がん対策推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>圏域における医療資源を活かし、がんの予防や早期発見・早期治療に向けて、医療機関等と連携しながら各種検診や普及啓発事業等を実施することにより、圏域における総合的ながん対策の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔がん検診普及推進事業 [6市町] 					
事業効果	各種検診の充実や普及啓発事業の実施等により、がんの予防・早期発見・早期治療につながり、圏域住民の健康寿命の延伸が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 医療機関等と連携し、がん対策に係る普及啓発等に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 医療機関等と連携し、がん対策に係る普及啓発等に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	1,162	1,163	1,163	1,163	1,163	5,814
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	口腔がん検診受診者数		164人 (H27年度)		計1,000人 (H28~32年度)	

2-2. 福祉

(1) 地域福祉の推進

◆形成協定の内容

圏域内における高齢者や障がい者等が安心して暮らせるための地域づくりや子育て支援の充実などに連携して取り組み、地域福祉の推進を図る。

◆具体的取組

事業名	④安心して暮らせる地域づくり推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>安心して暮らせる地域の実現に向けて、室蘭市社会福祉協議会が運営する成年後見支援センターやDV被害者支援のための女性シェルター活動について必要な支援を行うなど、圏域における地域福祉の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室蘭成年後見支援センター運営支援 [室 登 豊 壮 洞] ・市民後見人養成フォローアップ研修 [6市町] ・女性シェルター活動支援 [室 登 伊] 					
事業効果	認知症や障がい等により判断能力が不十分な方などが、地域で安心して生活できる環境整備が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 関係団体等と連携し、成年後見制度の普及啓発やDV被害者支援等に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 関係団体等と連携し、成年後見制度の普及啓発やDV被害者支援等に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	22,205	14,935	14,935	14,935	14,935	81,945
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	センター相談件数		220件 (H28年度)		計1,100件 (H28~32年度)	
	センター法人後見受任件数		10件 (H28年度)		計50件 (H28~32年度)	

事業名	⑤子育て支援の充実推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>安心して子育てできる環境づくりのため、圏域内における居住地以外の保育所への広域入所に対応するなど、圏域全体での子育て支援の充実を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育所広域入所事業 [6市町] 					
事業効果	圏域における保育所広域入所に対応することにより、保護者の仕事と子育ての両立が図られ、圏域全体で安心して子育てできる環境の充実につながる。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 中心市として、各市町と連携し居住地以外の保育所入所に関する調整を行う。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 室蘭市と連携し、居住地以外の保育所入所に関する調整を行う。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	12,003	9,962	9,962	9,962	8,736	50,625
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	(※検討中)		(H 年度)		(H 年度)	

2-3. 防災

(1) 地域防災体制の充実

◆形成協定の内容

有珠山噴火をはじめとする災害時の相互応援体制の構築などにより、圏域内における防災体制の充実を図る。

◆具体的取組

事業名	⑥西胆振防災体制構築事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	3市3町による防災協定等に基づき、災害時における職員派遣や資機材、避難施設等の相互応援体制を構築するとともに、各市町における防災機能の充実強化を図る。					
事業効果	備蓄食糧、防災資機材、避難施設等の圏域内における相互融通、災害復旧等に関わる派遣支援等の強化など、圏域の防災機能の充実強化が図られる。					
連携市町の役割分担	各市町と連携し、相互応援体制を構築するとともに、防災機能の充実強化に向けて中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
	【連携市町】 室蘭市と連携し、相互応援体制を構築するとともに、防災機能の充実強化に向けて取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	65,299	44,304	55,943	37,975	37,975	241,496
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	自主防災組織設置率		43.2% (H27年度)		48% (H32年度)	

2-4. 産業振興

(1) 地域産業の振興

◆形成協定の内容

圏域内における産業の担い手・雇用の確保や地域企業の活性化支援などに連携して取り組み、地域産業の振興を図る。

◆具体的取組

事業名	⑦担い手・雇用確保推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>地域企業の人材確保に向けて、高校生の地元就職促進に向けた取組や合同企業説明会の開催等により、圏域の産業を支える担い手・雇用確保の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生就職フォローアップ事業 [室 登 伊] ・UIターン適職フェア推進事業 [6 市町] 					
事業効果	地域企業の人材不足の解消が図られ、地域産業の振興による圏域の経済活性化が図られる。					
連携市町の役割分担	各市町と連携し、高校生の就職促進に向けた各種事業や合同企業説明会					
	【室蘭市】 の周知・実施等に中心市として取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。					
事業費 (千円)	室蘭市と連携し、高校生の就職促進に向けた各種事業や合同企業説明会					
	【連携市町】 の周知・実施等に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
重要業績評価 指標 (KPI)	H28年度		H29年度		合計	
	14,681		8,857		50,109	
指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	管内高校生の管内就職率		66.2% (H27年度)		現状より増加 (H32年度)	

事業名	⑧地域企業の活性化支援事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	金融機関等と連携し、クラウドファンディング活用や商談会出展など特産品等の販路拡大を支援する取組や、学官金連携による企業の課題解決や人材育成に向けた支援などにより、地域企業の活性化を図る。 【主な事業内容】 ・特産品等の販路拡大支援事業〔6市町〕 ・学官金連携による企業活性化支援事業〔室登伊〕					
事業効果	地域企業の人材不足の解消につながり、地域産業の振興による圏域の経済活性化が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 金融機関等と連携し、企業活性化に向けた各種事業の周知と支援に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。 【連携市町】 金融機関等と連携し、企業活性化に向けた各種事業の周知と支援に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	46,805	26,573	26,573	26,573	22,700	149,224
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	支援事業を活用し販路拡大に取り組む企業等の件数		39件 (H28年度)		計100件 (H28～32年度)	
	学官金連携支援により人材育成に取り組む企業等の件数		19件 (H28年度)		計90件 (H28～32年度)	

(2) 広域観光の推進

◆形成協定の内容

圏域内における観光資源を活用し、広域的な滞在型・体験型観光の推進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑨広域観光推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	観光団体等と連携し、地域資源を活用した観光プログラム・ルート開発や各種調査、各観光施設整備やネットワーク機能の強化、圏域観光情報の統一的発信やプロモーション活動など、広域観光の推進を図る。 【主な事業内容】 ・登別洞爺広域観光圏協議会等負担金による各種事業〔6市町〕 ・観光施設整備事業〔各市町〕 など					
事業効果	地域資源を活用した滞在型観光の推進、各観光施設の整備、統一的情報発信などにより、観光客の満足度や集客力の向上が図られ、圏域全体への誘客が促進される。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 関係団体等と連携し、広域的観光サービス提供や基盤整備、情報発信に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。 【連携市町】 関係団体等と連携し、広域的観光サービスや基盤整備、情報発信に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	987,838	790,727	304,622	273,906	224,029	2,581,122
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	観光入込客数		1,262万8千人 (H27年度)		1,410万人 (H32年度)	

2-5. 環境

(1) 地域環境関連活動の推進

◆形成協定の内容

省エネ・省資源などに関わる環境意識啓発や不法投棄の防止などに連携して取り組み、圏域内における環境関連活動の推進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑩環境意識啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>環境家計簿の普及をはじめ、環境学習会の開催、環境啓発強調月間における連携事業の開催、環境活動団体との連携等により、圏域における住民や事業者の環境意識啓発を推進する。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境家計簿など環境強調月間における意識啓発事業 [6市町] ・環境講演会・子どもを対象とした環境学習会等の開催 [各市町] ・省エネ型街路灯設置助成等による環境意識の啓発 [各市町] 					
事業効果	関係市町と一体となった取組の実施により、圏域内の住民及び事業者における環境意識の向上が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>各市町から情報提供を受け、圏域内に情報発信するとともに、啓発事業【室蘭市】の実施に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 室蘭市と連携し、啓発事業の実施・周知に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度 49,296	H29年度 47,897	H30年度 45,139	H31年度 45,263	H32年度 42,181	合計 229,776
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	各種啓発事業数		14事業 (H27年度)		現状より増加 (H32年度)	

事業名	⑩不法投棄防止啓発事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	不法投棄防止強調月間における連携事業をはじめ、民間事業者との連携等による監視体制の強化により不法投棄の防止啓発を推進する。 【主な事業内容】 ・六市町合同一斉不法投棄パトロール〔6市町〕 ・不法投棄防止強調月間での統一「ポスター、幟、看板」設置〔6市町〕 など					
事業効果	関係市町との連携による広域的な啓発事業及び監視事業により、不法投棄の防止、抑制が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】 各市町から情報提供を受け、啓発・監視事業の実施・周知に中心市として取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。 【連携市町】 室蘭市と啓発・監視事業の実施・周知に連携して取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	1,289	1,172	1,172	1,172	1,172	5,977
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	不法投棄件数		111件 (H27年度)		現状より減少 (H32年度)	

(2) 再生可能エネルギーの導入促進

◆形成協定の内容

低炭素社会の実現に向けて、圏域の資源を活用した再生可能エネルギー等の導入促進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑪再生可能エネルギー導入促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	低炭素社会の実現に向けて、木質ペレット（伊達市産）、地熱、太陽光、風力、水素など地域資源を活用した再生可能エネルギー等について、公共施設や民間施設への導入促進に取り組むほか、利用促進に向けた周知啓発を図る。 【主な事業内容】 ・再生可能エネルギー利用促進に向けた情報交換や講演会開催〔6市町〕 ・公共・民間施設への再生可能エネルギーの導入促進〔6市町〕					
事業効果	地域資源を活用した再生可能エネルギー等の導入により、圏域におけるCO2削減が図られ、低炭素社会の実現に寄与する。					
連携市町の役割分担	中心市として、各市町から情報提供を受け周知啓発を図るとともに、再生可能エネルギー等の導入に連携して取り組む。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。 【連携市町】 室蘭市と連携し、再生可能エネルギー等の導入促進や周知啓発に取り組む。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	380,912	752,786	1,725,139	98,673	96,558	3,054,068
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	再生可能エネルギー等の導入事業数		65事業 (H27年度)		現状より増加 (H32年度)	
	再生可能エネルギー等導入に向けた普及啓発等事業数		5事業 (H27年度)		計25事業 (H28～32年度)	

2-6. 教育

(1) 広域学校教育の推進

◆形成協定の内容

理科教育、ものづくり教育の充実や圏域の資源を活用した総合学習の推進などにより、広域的な学校教育活動の推進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑩広域学校教育推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>各市町の小中学校において、室蘭市青少年科学館等の出前講座を行い、理科教育・ものづくり教育の充実を図るほか、各市町の地域資源等のリストを作成し学校への周知を行い、総合学習の時間等での利用を促進するなど、広域的な学校教育の推進を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学館広域出前講座 [6市町] ・広域総合学習推進事業 [6市町] 					
事業効果	子どもたちの理科離れが危惧されるなか、出前講座の実施等により、理科に対する興味関心が高まり、科学技術の理解促進につながるとともに、西胆振地域の歴史や他市町との関わりを学習することで、地元への愛着が深まり、将来的な定住につながる。					
連携市町の役割分担	<p>各市町の求めに応じ出前講座を実施するほか、各市町から情報提供を受け、地域資源のリスト作成や学校への周知など、広域総合学習の推進に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の経費を負担する。</p> <p>【連携市町】 室蘭市と連携し出前講座の実施に協力するほか、地域資源のリスト作成や学校への周知など、広域総合学習の推進に連携して取り組む。連携事業に係る各市町の経費を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度 1,218	H29年度 1,218	H30年度 1,218	H31年度 1,218	H32年度 1,218	合計 6,090
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	科学館出前講座利用校数		1校 (H27年度)		計10校 (H28~32年度)	
	広域総合学習実施校数		10校 (H27年度)		計32校 (H28~32年度)	

（２）広域社会教育の推進

◆形成協定の内容

圏域内における社会教育事業や生涯学習人材の育成・活用などに連携して取り組み、社会教育活動の推進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑭広域社会教育推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>各市町の社会教育事業や文化・スポーツ活動の広域開催や各種事業の広域周知を図り参加を促進するほか、生涯学習人材バンクの活用や室蘭工業大学との連携等による講師派遣等の相互協力、広域的な生涯学習拠点施設の整備など、社会教育活動の推進に連携して取り組む。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同文化事業、スポーツ交流会等開催事業〔6市町〕 ・イベントカレンダー等周知啓発事業〔6市町〕 ・生涯学習人材バンク等人材活用事業〔6市町〕 ・生涯学習センター、（仮称）環境科学館・図書館など広域的な拠点施設整備〔室〕 					
事業効果	各種事業の広域開催により、集客や参加者数の増加、経費の軽減等が図られるほか、室蘭市及び各市町の人材活用などにより、社会教育活動の推進が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 中心市として、各市町から情報提供を受け、社会教育事業の企画・周知・実施に取り組むほか、各市町からの講師派遣要請等への協力や広域的な社会教育活動推進に必要なインフラを整備する。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 社会教育事業の企画・周知・実施に連携して取り組むほか、室蘭市からの講師派遣要請等に協力する。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度 52,502	H29年度 876,497	H30年度 3,812	H31年度 3,812	H32年度 3,812	合計 940,435
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	合同文化事業入場者数		395人 (H27年度)		計2,500人 (H28~32年度)	
	スポーツ交流会参加者数		477人 (H27年度)		計2,500人 (H28~32年度)	

3. 結びつきやネットワークの強化に係る具体的取組

3-1. ICT ネットワーク

(1) 行政情報ネットワークの推進

◆形成協定の内容

圏域内における地域に密着した各種行政情報ネットワークの推進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑮行政情報ネットワーク推進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>不審者・火災情報やイベント・学校情報など地域に密着した生活情報のメール配信システム、各市町の公共図書館を結ぶネットワーク、学校図書システムや教育委員会管理のHP・メールサーバー等の共同運営など、住民の利便性向上や効率的な運用につながる各種行政情報のネットワーク化を推進する。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西いぶり生活情報メール配信事業 [6市町] ・図書館ネットワークサービス広域化事業 [室 登 伊] ・学校図書システム広域化事業 [室 登] ・情報教育システム広域化事業 [室 登 伊 壮] 					
事業効果	圏域住民の安全安心・利便性が向上するとともに、共同でのシステム構築及び運営により、行政コストの低減と効率的な運用が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>【室蘭市】 中心市として、システムを構築し関係市町と共同で運営する。 連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>【連携市町】 システムを室蘭市と共同で運営する。 連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	26,116	29,538	29,538	29,538	29,549	144,279
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	メール配信登録者数		25,371人 (H27年度)		33,000人 (H32年度)	
	所蔵館以外での図書貸出件数		20,123件 (H27年度)		28,000件 (H32年度)	

3-2. 地産地消

(1) 地場産品の消費拡大

◆形成協定の内容

圏域内における地場産品等の消費拡大を図るため、相互に連携して地産地消の推進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑩西いぶり食の魅力向上事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>地元消費者に対し、安全な食材供給を促進するとともに、各種イベントへの出展や周知啓発活動などを通じて、地場産品の消費拡大を図る。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域内イベントへの地場産品出展等啓発事業 [6市町] ・安全安心な地元農水産物の供給推進事業 [各市町] 					
事業効果	圏域住民に対し、安全な地元農水産物の供給と地場産品のPRを行うことで、購買意欲の喚起と消費拡大が図られる。					
連携市町の役割分担	<p>安全な農水産物の供給を促進するとともに、各種イベントへの事業者参加の促進や周知啓発活動に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p>					
	<p>安全な農水産物の供給を促進するとともに、各種イベントへの事業者参加の促進や周知啓発活動に連携して取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	2,691	1,614	614	0	0	4,919
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	西いぶり食材のPRイベント など地産地消の取組数		7件 (H27年度)		計35件 (H28~32年度)	

3-3. 住民交流・移住促進

(1) 住民交流の促進

◆形成協定の内容

圏域の住民や団体の相互理解促進やネットワーク強化を図るため、相互に連携して住民交流の促進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑩住民交流・相互理解促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>圏域の住民や団体の交流・相互理解促進に向けて、市民活動団体間の情報交換の場や各市町の住民を対象とした施設見学会の開催など、交流機会創出に連携して取り組む。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動団体交流イベント開催〔6市町〕 ・三市合同施設見学会開催〔室登伊〕 					
事業効果	住民や団体間の交流・相互理解が促進され、圏域における人材育成や連携強化が図られる。					
連携市町の役割分担	【室蘭市】			市民活動団体や住民対象の交流事業の企画・周知・実施に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。		
	【連携市町】			市民活動団体や住民対象の交流事業の企画・周知・実施に連携して取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。		
事業費 (千円)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計
	151	150	125	151	150	727
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	市民団体交流ティーマーケティング参加団体数		38団体 (H27年度)		48団体 (H32年度)	
	三市合同施設見学会参加者数		31人 (H27年度)		計200人 (H28~32年度)	

(2) 移住定住の促進

◆形成協定の内容

首都圏等への圏域の魅力発信や、移住者等が地域で活躍できる環境づくりなどにより、多世代の移住定住の促進を図る。

◆具体的取組

事業名	⑩多世代の移住促進事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	圏域への多世代の移住促進に向けて、首都圏はじめ都市部への圏域の移住情報発信や、西いぶり「生涯活躍のまち」構想の策定と推進に連携して取り組む。 【主な事業内容】 ・西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業〔6市町〕					
事業効果	「生涯活躍のまち」構想の推進等により、元気な高齢者をはじめとする多世代の移住促進が図られ、圏域全体の人口定住につながる。					
連携市町の役割分担	各市町と連携し、圏域の移住情報発信や「生涯活躍のまち」構想の策定と推進に中心市として取り組む。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。 【連携市町】 室蘭市と連携し、圏域の移住情報発信や「生涯活躍のまち」構想の策定と推進に取り組む。連携事業に係る各市町の費用を負担する。					
事業費 (千円)	H28年度 11,000	H29年度 300	H30年度 500	H31年度 500	H32年度 0	合計 12,300
重要業績評価 指標 (KPI)	指標 移住相談件数		現状値 (調査時点) 169件 (H27年度)		目標値 (達成年度) 300件 (H32年度)	

4. 圏域マネジメント能力の強化に係る具体的取組

4-1. 人材育成

(1) 人材育成の推進

◆形成協定の内容

大学と連携した各種研修の実施などにより、地域を牽引する人材の確保・育成を図る。

◆具体的取組

事業名	⑩合同職員研修事業					
連携市町	室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町					
事業内容	<p>新規採用職員や管理者研修など各種職員研修について、各市町職員の参加機会を提供し、合同での研修を実施するほか、室蘭工業大学と連携し政策形成や課題解決など職員の能力向上に関わる研修等を実施する。</p> <p>【主な事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同職員研修事業〔6市町〕 ・室蘭工業大学との連携研修事業〔6市町〕 					
事業効果	各種研修の実施により、職員個々の資質と能力の向上が図られるとともに、各市町の職員間の連携強化が期待できる。					
連携市町の役割分担	<p>中心市として、各市町の求めに応じ合同職員研修を実施するほか、室蘭【室蘭市】工業大学と連携し政策形成など職員の能力向上に関わる研修を実施する。連携事業に係る室蘭市の費用を負担する。</p> <p>室蘭市と連携し、合同研修への職員参加に協力するほか、室蘭工業大学【連携市町】と連携し政策形成など職員の能力向上に関わる研修を実施する。連携事業に係る各市町の費用を負担する。</p>					
事業費 (千円)	H28年度 2,275	H29年度 2,680	H30年度 2,680	H31年度 2,780	H32年度 2,780	合計 13,195
重要業績評価 指標 (KPI)	指標		現状値 (調査時点)		目標値 (達成年度)	
	合同職員研修事業数		6事業 (H27年度)		現状より増加 (H32年度)	

5. 共生ビジョン事業費一覧

5-1. 年度別事業費一覧

協定項目	事業名	事業費（千円）					合計
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	
生活機能の強化							
1 (1)	①医師・医療機関間連携促進事業	1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	5,425
	②救急・周産期医療対策事業	110,781	128,040	128,041	128,041	128,103	623,006
1 (2)	③がん対策推進事業	1,162	1,163	1,163	1,163	1,163	5,814
2 (1)	④安心して暮らせる地域づくり推進事業	22,205	14,935	14,935	14,935	14,935	81,945
	⑤子育て支援の充実推進事業	12,003	9,962	9,962	9,962	8,736	50,625
3 (1)	⑥西胆振防災体制構築事業	65,299	44,304	55,943	37,975	37,975	241,496
4 (1)	⑦担い手・雇用確保推進事業	14,681	8,857	8,857	8,857	8,857	50,109
	⑧地域企業の活性化支援事業	46,805	26,573	26,573	26,573	22,700	149,224
4 (2)	⑨広域観光推進事業	987,838	790,727	304,622	273,906	224,029	2,581,122
5 (1)	⑩環境意識啓発事業	49,296	47,897	45,139	45,263	42,181	229,776
	⑪不法投棄防止啓発事業	1,289	1,172	1,172	1,172	1,172	5,977
5 (2)	⑫再生可能エネルギー導入促進事業	380,912	752,786	1,725,139	98,673	96,558	3,054,068
6 (1)	⑬広域学校教育推進事業	1,218	1,218	1,218	1,218	1,218	6,090
6 (2)	⑭広域社会教育推進事業	52,502	876,497	3,812	3,812	3,812	940,435
結びつきやネットワークの強化							
1 (1)	⑮行政情報ネットワーク推進事業	26,116	29,538	29,538	29,538	29,549	144,279
2 (1)	⑯西いぶり食の魅力向上事業	2,691	1,614	614	0	0	4,919
3 (1)	⑰住民交流・相互理解促進事業	151	150	125	151	150	727
3 (2)	⑱多世代の移住促進事業	11,000	300	500	500		12,300
圏域マネジメント能力の強化							
1 (1)	⑲合同職員研修事業	2,275	2,680	2,680	2,780	2,780	13,195
合計		1,789,309	2,739,498	2,361,118	685,604	625,003	8,200,532

注) 事業費は、毎年度予算により決定するため、後年度分は現時点での見込みを参考として記載

5-2. 市町別事業費一覧

① 医師・医療機関間連携促進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	IDリンク接続事業	1,037	1,037	1,037	1,037	1,037	5,185	
	IDリンク普及啓発事業	48	48	48	48	48	240	
登別市	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	医師・医療機関間連携システム周知啓発事業	0	0	0	0	0	0	
合計		1,085	1,085	1,085	1,085	1,085	5,425	

② 救急・周産期医療対策事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	広域救急医療対策事業費補助金	32,821 (14,297)	32,785 (14,270)	32,785 (14,270)	32,785 (14,270)	32,821 (14,297)	163,997 (71,404)	()は各市町負担を除く室蘭市負担額
	小児救急医療支援事業費補助金	13,842 (8,517)	13,816 (8,496)	13,816 (8,496)	13,816 (8,496)	13,842 (8,517)	69,132 (42,522)	
	周産期医療確保事業費補助金	33,467 (26,665)	36,814 (16,024)	36,814 (16,024)	36,814 (16,024)	36,814 (16,024)	180,723 (90,761)	
登別市	広域救急医療対策事業費負担金	8,305	8,297	8,297	8,297	8,297	41,493	
	小児救急医療支援事業費負担金	2,388	2,384	2,384	2,384	2,384	11,924	
	周産期医療確保事業費負担金	3,052	9,316	9,316	9,316	9,316	40,316	
伊達市	広域救急医療対策事業費負担金	6,046	6,064	6,064	6,064	6,064	30,302	
	小児救急医療支援事業費負担金	1,738	1,742	1,742	1,742	1,742	8,706	
	周産期医療対策事業費補助金	2,219	6,809	6,809	6,809	6,809	29,455	
豊浦町	広域救急医療対策事業費補助金	1,212	1,204	1,204	1,204	1,204	6,028	
	小児救急医療支援事業費補助金	348	346	346	346	346	1,732	
	周産期医療対策事業費補助金	443	1,352	1,352	1,352	1,352	5,851	
壮瞥町	広域救急医療対策事業費負担金	960	959	960	960	960	4,799	
	小児救急支援事業費負担金	276	276	276	276	276	1,380	
	周産期医療対策事業費補助金	354	1,077	1,077	1,077	1,077	4,662	
洞爺湖町	広域救急医療対策事業費補助金	2,001	1,991	1,991	1,991	1,991	9,965	
	小児救急医療支援事業費補助金	575	572	572	572	572	2,863	
	周産期医療対策事業費補助金	734	2,236	2,236	2,236	2,236	9,678	
合計		110,781	128,040	128,041	128,041	128,103	623,006	

注) 事業費は、毎年度予算により決定するため、後年度分は現時点での見込みを参考として記載（以下同じ）

③がん対策推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	口腔がん検診普及推進事業	701	701	701	701	701	3,505	()は各市町負担を除く室蘭市負担額
		(243)	(243)	(243)	(243)	(243)	(1,215)	
登別市	口腔がん検診普及推進事業負担金	158	158	158	158	158	790	
伊達市	口腔がん検診普及推進事業負担金	125	126	126	126	126	629	
豊浦町	口腔がん検診普及推進事業	57	57	57	57	57	285	
壮瞥町	口腔がん検診普及推進事業負担金	53	53	53	53	53	265	
洞爺湖町	口腔がん検診普及推進事業	68	68	68	68	68	340	
合計		1,162	1,163	1,163	1,163	1,163	5,814	

④安心して暮らせる地域づくり推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	成年後見支援センター負担金	16,143	10,702	10,702	10,702	10,702	58,951	
	市民後見人フォローアップ研修事業	15	6	6	6	6	39	
	女性シェルター運営費補助金	600	600	600	600	600	3,000	
登別市	成年後見支援センター広域化事業(高齢者)	3,100	1,525	1,525	1,525	1,525	9,200	
	成年後見支援センター広域化事業(障がい者)	105	524	524	524	524	2,201	
	市民後見人フォローアップ研修事業	13	6	6	6	6	37	
	民間シェルター運営補助事業	300	300	300	300	300	1,500	
伊達市	市民後見人フォローアップ研修事業	13	13	13	13	13	65	
	NPO法人ウィメンズネット・マサカーネ運営事業補助金	100	100	100	100	100	500	
豊浦町	成年後見支援センター負担金	491	315	315	315	315	1,751	
	市民後見人フォローアップ研修事業	13	6	6	6	6	37	
壮瞥町	成年後見支援センター負担金	403	259	259	259	259	1,439	
	市民後見人フォローアップ研修事業	13	6	6	6	6	37	
洞爺湖町	成年後見支援センター負担金	883	568	568	568	568	3,155	
	市民後見人フォローアップ研修事業	13	5	5	5	5	33	
合計		22,205	14,935	14,935	14,935	14,935	81,945	

⑤子育て支援の充実推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	保育所広域入所事業	866	838	838	838	838	4,218	
登別市	特定教育・保育施設等給付費	2,233	2,261	2,261	2,261	2,261	11,277	
伊達市	子どものための教育・保育給付費負担金	4,653	5,637	5,637	5,637	5,637	27,201	
豊浦町	保育所広域入所事業	3,781	0	0	0	0	3,781	
壮瞥町	管外入所負担金	470	1,226	1,226	1,226	0	4,148	
洞爺湖町	保育所広域入所事業	0	0	0	0	0	0	
合計		12,003	9,962	9,962	9,962	8,736	50,625	

⑥西胆振防災体制構築事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	災害救助用物資備蓄整備事業	7,878	7,869	1,512	1,540	1,540	20,339	
	防災備蓄庫整備事業	21,448		17,996			39,444	
登別市	防災対策強化事業	1,604	1,604	1,604	1,604	1,604	8,020	
伊達市	防災センター運営事業	1,328	1,147	1,147	1,147	1,147	5,916	
	コミュニティFM放送局事業経費	15,629	16,894	16,894	16,894	16,894	83,205	()は各町負担を除く伊達市負担額
豊浦町	コミュニティFM放送局事業経費	2,302	2,177	2,177	2,177	2,177	11,010	
	自主防災組織育成支援事業	816	100	100	100	100	1,216	
	防災行政無線維持管理業務	488	2,186	2,186	2,186	2,186	9,232	
壮瞥町	防災設備運営事業	2,595	2,782	2,782	2,782	2,782	13,723	
	火山防災推進事業	4,304	1,525	1,525	1,525	1,525	10,404	
	コミュニティFM運営事業	3,013	3,248	3,248	3,248	3,248	16,005	
洞爺湖町	FM放送局運営事業	2,866	2,951	2,951	2,951	2,951	14,670	
	防災機能強化事業	1,028	1,821	1,821	1,821	1,821	8,312	
合計		65,299	44,304	55,943	37,975	37,975	241,496	

⑦担い手・雇用確保推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）					合計	備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
室蘭市	高校生就職フォローアップ事業	304	303	303	303	303	1,516	
	広域合同企業説明会開催事業	※ 10,530	6,000	6,000	6,000	6,000	34,530	
登別市	高校生就職フォローアップ事業	172	172	172	172	172	860	
	広域合同企業説明会周知啓発事業	0	0	0	0		0	
伊達市	高校生就職促進会負担金	122	122	122	122	122	610	
	広域合同企業説明会周知啓発事業	0	0	0	0		0	
豊浦町	雇用対策委託事業	3,013	1,960	1,960	1,960	1,960	10,853	
	豊浦町雇用創出応援事業		300	300	300	300	1,200	
	広域合同企業説明会周知啓発事業	※ 90	0	0	0		90	
壮瞥町	広域合同企業説明会周知啓発事業	※ 150	0	0	0		150	
洞爺湖町	広域合同企業説明会周知啓発事業	※ 300	0	0	0		300	
合計		14,681	8,857	8,857	8,857	8,857	50,109	

注) ※は H27 補正予算・繰越事業（以下同じ）

⑧地域企業の活性化支援事業

市町名	事業名	事業費（千円）					合計	備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
室蘭市	西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	※ 1,352	1,320	1,320	1,320		5,312	
	国内外販路開拓支援事業	※ 4,634	576	576	576		6,362	
	企業誘致対象企業発掘事業	※ 3,920					3,920	
	ものづくり企業改善・革新支援事業	※ 3,895	200	200	200		4,495	
	ものづくり創出支援事業	11,200	11,200	11,200	11,200	11,200	56,000	
登別市	西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	※ 773	0	0	0		773	
	国内外販路開拓支援事業	※ 5,329	1,000	1,000	1,000		8,329	
	企業誘致対象企業発掘事業	※ 1,556	777	777	777		3,887	
	ものづくり企業改善・革新支援事業	※ 1,771	0	0	0		1,771	
伊達市	西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	※ 556	0	0	0		556	
	ものづくり創出支援事業	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
豊浦町	西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	※ 89	0	0	0		89	
	とよら得々商品券事業	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
	とよら住宅リフォーム券事業	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
壮瞥町	西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	※ 65	0	0	0		65	
洞爺湖町	西いぶりクラウドファンディング販路拡大事業	※ 165	0	0	0		165	
合計		46,805	26,573	26,573	26,573	22,700	149,224	

⑨ 広域観光推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	観光推進連絡会議負担金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	観光振興イベント等推進事業費補助金	16,659	17,437	17,437	17,437	17,437	86,407	
	白鳥大橋記念館運営管理委託料	26,777	26,851	26,851	26,851	26,851	134,181	
	観光施設整備事業	107,192	42,122				149,314	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	991	951	951	951	951	4,795	
登別市	観光ホスピタリティ推進事業補助金	900	900	900	900	900	4,500	
	観光振興特別対策事業補助金	44,852	44,852	44,852	44,852	44,852	224,260	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	2,363	2,364	2,364	2,364	2,364	11,819	
伊達市	だて観光協会観光振興事業補助金	26,894	31,740	31,740	31,740	31,740	153,854	
	観光物産館及び黎明観運営管理委託料	21,603	19,893	19,893	19,893	19,893	101,175	
	大滝区観光交流施設運営事業	18,385	18,853	18,853	18,853	18,853	93,797	
	北黄金貝塚体験学習事業	2,122	2,124	2,124	2,124	2,124	10,618	
	縄文遺跡世界遺産登録推進事業	976	1,987	1,987	1,987	1,987	8,924	
	（仮称）総合文化館整備事業	615,072	428,800	20,000			1,063,872	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,002	981	981	981	981	4,926	
洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	3,722	4,277	4,277	4,277	4,277	20,830		
豊浦町	観光振興事業補助金	2,026	2,244	2,244	2,244	2,244	11,002	
	道の駅とよら管理運営委託料	5,290	5,300	5,300	5,300	5,300	26,490	
	小幌駅維持管理委託料	4,747	2,540	2,540	2,540	2,540	14,907	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	145	145	145	145	145	725	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	2,966	3,126	3,126	3,126	3,126	15,470	
壮瞥町	観光振興事業補助金	5,386	6,358	6,358	6,358	6,358	30,818	
	オロフレスキー場運営事業	5,873	5,873	5,873	5,873	5,873	29,365	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	742	790	790	790	790	3,902	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	3,677	3,626	3,626	3,626	3,626	18,181	
洞爺湖町	観光振興対策補助金	4,400	5,700	5,700	5,700	5,700	27,200	
	高砂貝塚保存整備事業	49,973	92,375	60,593	49,877		252,818	
	道の駅・水の駅運営事業	7,232	10,556	7,783	7,783	7,783	41,137	
	縄文遺跡世界遺産登録推進事業	694	1,418	790	790	790	4,482	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会負担金	1,268	1,303	1,303	1,303	1,303	6,480	
	洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会負担金	2,609	3,941	3,941	3,941	3,941	18,373	
	トップセールス旅客誘致活動負担金	300	300	300	300	300	1,500	
合計		987,838	790,727	304,622	273,906	224,029	2,581,122	

⑩環境意識啓発事業

市町名	事業名	事業費（千円）					合計	備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
室蘭市	環境啓発推進事業	245	245	245	245	245	1,225	
	交通エコロジ-教室開催事業	113	113	113	113	113	565	
	電気自動車活用啓発事業	559	555	555	555	555	2,779	
	公共施設省エネ化推進事業	30,121	30,490	27,732	27,856	27,774	143,973	
	街路灯設置費助成事業	15,000	15,000	15,000	15,000	12,000	72,000	
登別市	総合的な環境保全の推進経費	852	844	844	844	844	4,228	
伊達市	環境家計簿等作成	25	50	50	50	50	225	
豊浦町	街路灯設置事業	2,381	600	600	600	600	4,781	
壮瞥町	環境意識啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	環境意識啓発事業	0	0	0	0	0	0	
合計		49,296	47,897	45,139	45,263	42,181	229,776	

⑪不法投棄防止啓発事業

市町名	事業名	事業費（千円）					合計	備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
室蘭市	不法投棄防止事業	281	281	281	281	281	1,405	
登別市	不法投棄等防止経費	315	244	244	244	244	1,291	
伊達市	不法投棄対策事業	36	33	33	33	33	168	
豊浦町	不法投棄防止事業	604	561	561	561	561	2,848	
壮瞥町	不法投棄防止啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	不法投棄等防止啓発事業	53	53	53	53	53	265	
合計		1,289	1,172	1,172	1,172	1,172	5,977	

⑫再生可能エネルギー導入促進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	省エネ住宅普及推進モデル事業	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500	
	入江温水プール熱源交換事業	199,758					199,758	
	水素利用社会構築推進事業	15,500	14,221	2,074	2,074	2,074	35,943	
	水素利用関連産業参入プラットフォーム構築事業	※ 3,127	2,115	2,115	2,115		9,472	
登別市	再生可能エネルギー普及促進事業	795	328	328	328	328	2,107	
	水素利用関連産業参入プラットフォーム構築事業	※ 100	0	0	0		100	
伊達市	ペレットプラント運営管理事業	70,955	72,656	72,656	72,656	72,656	361,579	
豊浦町	バイオガス発電所整備事業	53,568	641,966	1,626,466			2,322,000	
壮瞥町	地熱エネルギー利活用事業	20,609	20,000	20,000	20,000	20,000	100,609	
洞爺湖町	地熱資源活用事業	15,000					15,000	
合計		380,912	752,786	1,725,139	98,673	96,558	3,054,068	

⑬広域学校教育推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	科学館出前講座事業	186	186	186	186	186	930	
	広域総合学習推進事業	908	908	908	908	908	4,540	
登別市	青少年科学館広域出前講座事業	10	10	10	10	10	50	
伊達市	科学館・室工大出前講座	21	21	21	21	21	105	
豊浦町	科学館出前講座事業	30	30	30	30	30	150	
壮瞥町	科学館出前講座事業	23	23	23	23	23	115	
洞爺湖町	科学館出前講座事業	40	40	40	40	40	200	
合計		1,218	1,218	1,218	1,218	1,218	6,090	

⑭ 広域社会教育推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	広域社会教育推進事業	190	188	188	188	188	942	
	西いぶり定住自立圏文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	6市町スポーツ交流会	245	242	242	242	242	1,213	
	生涯学習センター整備事業	13,006	747,744				760,750	
	(仮)環境科学館・図書館整備事業	35,681	124,941				160,622	
登別市	西いぶり定住自立圏文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	6市町スポーツ交流会	138	140	140	140	140	698	
	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	西いぶり定住自立圏文化事業	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
	6市町スポーツ交流会	100	102	102	102	102	508	
	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	社会教育活動周知事業	13	12	12	12	12	61	
	6市町スポーツ交流会	21	21	21	21	21	105	
壮瞥町	6市町スポーツ交流会	18	18	18	18	18	90	
	社会教育活動周知事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	社会教育活動周知事業	55	55	55	55	55	275	
	6市町スポーツ交流会	35	34	34	34	34	171	
合計		52,502	876,497	3,812	3,812	3,812	940,435	

⑮行政情報ネットワーク推進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	479	479	479	479	490	2,406	
	図書館ネットワークシステム運用経費	1,096	2,446	2,446	2,446	2,446	10,880	
	学校図書システム運用経費	427	427	427	427	427	2,135	
	情報教育システム運用経費	13,472	10,998	10,998	10,998	10,998	57,464	
登別市	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	320	330	330	330	330	1,640	
	図書館ネットワークサービス広域化事業	644	648	648	648	648	3,236	
	学校図書システム広域化事業	252	260	260	260	260	1,292	
	情報教育システム広域化事業	7,386	6,395	6,395	6,395	6,395	32,966	
伊達市	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	197	203	203	203	203	1,009	
	図書館ネットワークシステム運用経費	1,008	1,133	1,133	1,133	1,133	5,540	
	情報教育システム運用経費		5,384	5,384	5,384	5,384	21,536	
豊浦町	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	35	35	35	35	35	175	
壮瞥町	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	24	24	24	24	24	120	
	情報教育システム運用経費	700	700	700	700	700	3,500	
洞爺湖町	西いぶり生活情報メール配信システム運用経費	76	76	76	76	76	380	
合計		26,116	29,538	29,538	29,538	29,549	144,279	

⑯西いぶり食の魅力向上事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	地場産品出展等啓発事業	0	0	0	0	0	0	
登別市	地場産品出展等啓発事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	地場産品出展等啓発事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	観光PR事業(北海道うまいものサミット等)	1,077	0	0	0	0	1,077	
	地場産品出展等啓発事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	地場産品出展等啓発事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	生分解性マルチ普及拡大事業補助金	1,000	1,000				2,000	
	グローバルギャップ維持継続支援事業補助金	614	614	614			1,842	
	地場産品出展等啓発事業	0	0	0	0	0	0	
合計		2,691	1,614	614	0	0	4,919	

⑰住民交流・相互理解促進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	三市合同施設見学会	118	0	0	118	0	236	
	市民活動団体交流事業「ティーミング」	33	33	33	33	33	165	
登別市	三市合同施設見学会	0	117	0	0	117	234	
	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
伊達市	三市合同施設見学会	0	0	92	0	0	92	
	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
豊浦町	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
壮瞥町	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
洞爺湖町	市民活動団体交流促進事業	0	0	0	0	0	0	
合計		151	150	125	151	150	727	

⑱多世代の移住促進事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	西いぶり「生涯活躍のまち」構想策定等経費	※ 4,956	0	225	225		5,406	
登別市	西いぶり「生涯活躍のまち」構想策定等経費	※ 2,836	0	129	129		3,094	
伊達市	西いぶり「生涯活躍のまち」構想策定等経費	※ 2,037	300	93	93		2,523	
豊浦町	西いぶり「生涯活躍のまち」構想策定等経費	※ 327	0	15	15		357	
壮瞥町	西いぶり版「生涯活躍のまち」構想推進事業	※ 238	0	11	11		260	
洞爺湖町	西いぶり「生涯活躍のまち」構想推進事業	※ 606	0	27	27		660	
合計		11,000	300	500	500	0	12,300	

⑱ 合同職員研修事業

市町名	事業名	事業費（千円）						備考
		H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	合計	
室蘭市	合同職員研修事業	683	740	740	740	740	3,643	
	室蘭工業大学との連携研修事業	110	70	70	70	70	390	
登別市	合同職員研修事業	481	649	649	749	749	3,277	
	室蘭工業大学との連携研修事業	50	0	0	0	0	50	
伊達市	合同職員研修事業	708	952	952	952	952	4,516	
	室蘭工業大学との連携研修事業	30	30	30	30	30	150	
豊浦町	合同職員研修事業	52	52	52	52	52	260	
壮瞥町	合同職員研修事業	52	52	52	52	52	260	
洞爺湖町	合同職員研修事業	99	125	125	125	125	599	
	室蘭工業大学との連携研修事業	10	10	10	10	10	50	
合計		2,275	2,680	2,680	2,780	2,780	13,195	

6. 具体的取組における成果指標一覧

具体的取組	重要業績評価指標 (KPI)	現状値	目標値
①医師・医療機関間連携促進事業	連携システム参加機関数	[H27年度] 44機関	[H32年度] 60機関
②救急・周産期医療対策事業	広域救急医療実施機関数	[H27年度] 7機関	[H32年度] 7機関
③がん対策推進事業	口腔がん検診受診者数	[H27年度] 164人	[H28～32年度] 計1,000人
④安心して暮らせる地域づくり 推進事業	成年後見支援センター相談件数	[H28年度] 220件	[H28～32年度] 計1,100件
	成年後見支援センター法人後見受 任件数	[H28年度] 10件	[H28～32年度] 計50件
⑤子育て支援の充実推進事業	未定（※H29以降子育て支援の取組充実とあわせ検討）		
⑥西胆振防災体制構築事業	自主防災組織設置率	[H27年度] 43.2%	[H32年度] 48%
⑦担い手・雇用確保推進事業	西胆振管内高校生の管内就職率	[H27年度] 66.2%	[H32年度] 現状より増加
⑧地域企業の活性化支援事業	支援事業を活用し販路拡大に取り 組む企業等の件数	[H28年度] 39件	[H28～32年度] 計100件
	学官金連携支援により人材育成に 取り組む企業等の件数	[H28年度] 19件	[H28～32年度] 計90件
⑨広域観光推進事業	観光入込客数	[H27年度] 1,262万8千人	[H32年度] 1,410万人
⑩環境意識啓発事業	各種啓発事業数	[H27年度] 14事業	[H32年度] 現状より増加
⑪不法投棄防止啓発事業	不法投棄件数	[H27年度] 111件	[H32年度] 現状より減少
⑫再生可能エネルギー導入促進事業	再生可能エネルギー等導入事業数	[H27年度] 65事業	[H32年度] 現状より増加
	再生可能エネルギー等導入に向け た普及啓発等事業数	[H27年度] 5事業	[H28～32年度] 計20事業
⑬広域学校教育推進事業	科学館広域出前講座利用学校数	[H27年度] 1校	[H28～32年度] 計10校
	広域総合学習実施学校数	[H27年度] 10校	[H28～32年度] 計32校
⑭広域社会教育推進事業	合同文化事業入場者数	[H27年度] 395人	[H28～32年度] 計2,500人
	スポーツ交流会参加者数	[H27年度] 477人	[H28～32年度] 計2,500人
⑮行政情報ネットワーク推進事業	メール配信サービス登録者数	[H27年度] 25,371人	[H32年度] 33,000人
	所蔵館以外での広域図書貸出件数	[H27年度] 20,123件	[H32年度] 28,000件
⑯西いぶり食の魅力向上事業	西いぶり食材のPRイベントなど地 産地消の取組数	[H27年度] 7件	[H28～32年度] 計35件
⑰住民交流・相互理解促進事業	市民団体交流ティーミーティング 参加団体数	[H27年度] 38団体	[H32年度] 48団体
	三市合同施設見学会参加者数	[H27年度] 31人	[H28～32年度] 計200人
⑱多世代の移住促進事業	移住相談件数	[H27年度] 169件	[H32年度] 300件
⑲合同職員研修事業	合同職員研修事業数	[H27年度] 6事業	[H32年度] 現状より増加

西いぶり定住自立圏共生ビジョン

資料編

1. 西いぶり定住自立圏共生ビジョンの改訂経過

- H27. 5. 1 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
(次期共生ビジョンの事業検討 など)
- H27. 8. 4 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- H27. 8. 7 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
- H27. 8.17 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
- H27. 9. 3 第1回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会
(定住自立圏事業の取組実績、共生ビジョン改訂の検討状況 など)
- H27.11.24 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- H27.11.26 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
- H27.12.21 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
(共生ビジョン改訂の検討状況、新規事業 など)
- H28. 1.15 第4回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- H28. 1.22 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
- H28. 1.29 第3回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
(定住自立圏形成協定の一部変更案・共生ビジョン改訂案 など)
- H28. 2. 5 第2回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会
- H28. 2. 5～ 共生ビジョン（改訂素案）パブリックコメント実施
H28. 2.19
- H28. 3.30 定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定書締結
(室蘭市と登別市・伊達市・豊浦町・壮瞥町・洞爺湖町)
- H28. 3.30 西いぶり定住自立圏共生ビジョン改訂

【第1回変更】

- H28. 4.21 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- H29. 1.18 第2回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 幹事会
- H29. 1.25 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会 副市町長会
- H29. 1.31 第1回西いぶり定住自立圏形成推進協議会
- H29. 2.23 第1回西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会

2. 西いぶり定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

区 分		氏 名	所 属
学識経験者		(座長) 永井 真也	国立大学法人 室蘭工業大学
連携 分野	医療・保健	生田 茂夫	公益社団法人 室蘭市医師会
		青木 茂	一般社団法人 胆振西部医師会
	福祉	堀 敏雄	社会福祉法人 室蘭市社会福祉協議会
		澤田 乃基	学校法人 北斗文化学園
	防災	佐藤 重理	NPO 法人 有珠火山の会
		川南 恵美子	洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク
	産業振興	松村 隆三	公益財団法人 室蘭テクノセンター
		長内 伸一	西胆振地区指導農業士・農業士会「新撰組」
	環境	石田 敏博	環境ネットむろらん
		栗津 勉	伊達市環境美化推進員
	教育	松原 條一	NPO 法人 登別自然活動支援組織モモンガくらぶ
		乳井 亜矢子	NPO 法人 自然体験学校
	ICT	(副座長) 引地 政征	日本工学院北海道専門学校
	地産地消	神崎 敏夫	伊達市観光物産館農産物販売協議会
		村上 寿雄	人がかがやく いぶりの国
	住民交流・ 移住促進	－	
人材育成	－		
公募委員		永井 信久	

3. 圏域の現況等

(1) 人口

【市町別人口の推移】

市町名	1995年 (H7)	2000年 (H12)	2005年 (H17)	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (H32)	…	2040年 (H52)
室蘭市	109,766	103,278	98,372	94,533	88,564	85,997		70,128
登別市	56,892	54,761	53,135	51,500	49,625	48,152		39,448
伊達市	36,647	37,139	37,066	36,275	34,995	33,836		27,784
豊浦町	6,121	5,286	4,771	4,528	4,291	4,077		3,353
壮瞥町	3,866	3,748	3,473	3,232	2,922	2,738		2,199
洞爺湖町	12,805	10,622	11,343	10,132	9,299	8,938		6,852
圏域合計	226,097	214,834	208,160	200,200	189,696	183,738		149,764

出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、H32～H52：各市町人口ビジョン

【市町別 65 歳以上人口の推移】

市町名	1995年 (H7)	2000年 (H12)	2005年 (H17)	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (H32)	…	2040年 (H52)
室蘭市	18,475	22,088	25,272	27,699	30,118	30,198		23,025
登別市	9,149	11,097	13,065	14,612	16,602	16,804		13,484
伊達市	7,051	8,718	10,014	11,040	12,107	12,838		11,720
豊浦町	1,352	1,579	1,532	1,556	1,534	1,552		1,245
壮瞥町	991	1,155	1,218	1,249	1,238	1,242		987
洞爺湖町	2,599	2,691	3,456	3,566	3,738	3,792		2,863
圏域合計	39,617	47,328	54,557	59,722	65,337	66,426		53,324

出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、H32～H52：各市町人口ビジョン

【市町別高齢化率の推移】

市町名	1995年 (H7)	2000年 (H12)	2005年 (H17)	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (H32)	…	2040年 (H52)
室蘭市	16.8%	21.4%	25.7%	29.3%	34.0%	35.1%		32.8%
登別市	16.1%	20.3%	24.6%	28.4%	33.5%	34.9%		34.2%
伊達市	19.2%	23.5%	27.0%	30.4%	34.6%	37.9%		42.2%
豊浦町	22.1%	29.9%	32.1%	34.4%	35.7%	38.1%		37.1%
壮瞥町	25.6%	30.8%	35.1%	38.6%	42.4%	45.4%		44.9%
洞爺湖町	20.3%	25.3%	30.5%	35.2%	40.2%	42.4%		41.8%
圏域全体	17.5%	22.0%	26.2%	29.8%	34.4%	36.2%		35.6%

出典：H7～H27 国勢調査（各年 10 月 1 日現在）、H32～H52：各市町人口ビジョン

(2) 医療

【市町別病院・診療所の状況】

市町名	病院									一般診療所			
	施設数			病床数						施設数			病床数
	精神	一般	総数	精神	感染	結核	療養	一般	総数	有床	無床	総数	
室蘭市	1	6	7	420	4	24	338	1,372	2,158	5	49	54	67
登別市		6	6	694			510	156	1,360	2	14	16	22
伊達市	1	2	3	230			288	314	832	3	24	27	57
豊浦町		1	1					60	60		3	3	
壮瞥町	1	1	2	200			180		380		2	2	
洞爺湖町		2	2				348	160	508		7	7	
圏域合計	3	18	21	1,544	4	24	1,664	2,062	5,298	10	99	109	146

出典：北海道保健統計年報（平成 25 年 10 月 1 日現在）

【人口千人あたり医師数・病床数】

市町名	医師数	人口千人あたり 医師数	病床数	人口千人あたり 病床数
室蘭市	262	2.839	2,225	24.529
登別市	57	1.125	1,382	27.618
伊達市	73	2.038	889	24.979
豊浦町	2	0.451	60	13.636
壮瞥町	6	1.954	380	125.828
洞爺湖町	20	2.055	508	52.917
圏域合計	420	2.143	5,444	28.155

北海道	12,853	2.354	104,614	19.262
-----	--------	-------	---------	--------

出典：北海道保健統計年報（医師数…平成 24 年末現在、病床数…平成 25 年 10 月 1 日現在）

(3) 防災

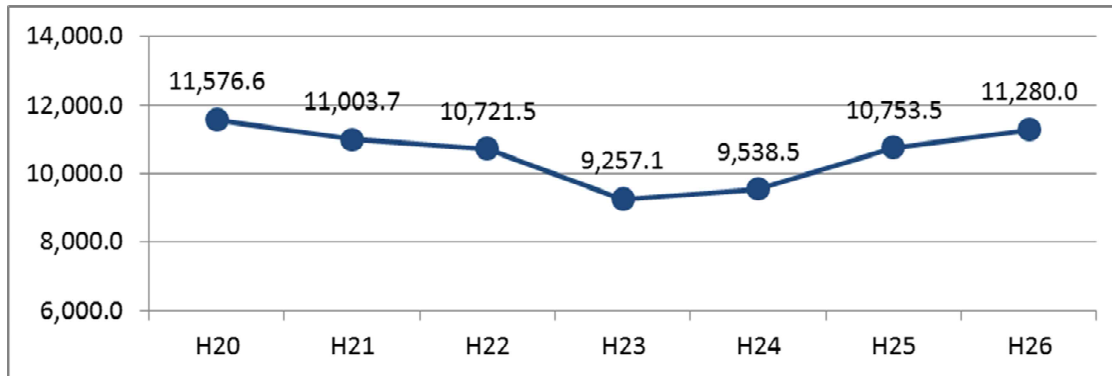
【有珠山噴火の履歴】

噴火名称	噴火周期	主な被害内容
2000 年噴火	22 年	地殻変動・火山噴出型泥流・噴石により国道 230 号・道央道・鉄道・建物に被害、死者・負傷者なし
1977~78 年噴火	32 年	火砕物落下・地殻変動・泥流で市街地・耕地・山林等に被害、降雨型泥流で死者・行方不明者 3 名
1944~45 年噴火	34 年	火砕物落下・地殻変動で災害、幼児 1 名窒息死
1910 年噴火	57 年	火砕物落下で山林・耕地に被害、火口噴出型熱泥流で死者 1 名
1853 年噴火	31 年	住民避難、赤く光るドーム出現
1822 年噴火	47 年	火砕流で南西麓の 1 集落全焼、死者 103 名、負傷者多数、集落の移転

(4) 観光

【圏域の観光客入込数の推移】

(単位：千人)



【市町別観光客入込数の推移】

市町名	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
室蘭市	1,124.6	1,106.0	1,097.6	947.7	1,111.0	1,064.7	1,049.8
登別市	3,061.7	3,023.9	3,042.3	2,661.2	2,844.9	3,322.4	3,536.3
伊達市	2,072.5	2,156.1	2,211.9	1,987.8	1,471.7	1,717.4	1,765.4
豊浦町	407.1	373.1	331.0	352.8	351.2	373.8	372.1
壮瞥町	1,768.6	1,581.1	1,576.9	1,287.5	1,518.3	1,678.1	1,763.2
洞爺湖町	3,142.1	2,763.5	2,461.8	2,020.1	2,241.4	2,597.1	2,793.2
圏域合計	11,576.6	11,003.7	10,721.5	9,257.1	9,538.5	10,753.5	11,280.0

出典：北海道観光入込客数調査報告書

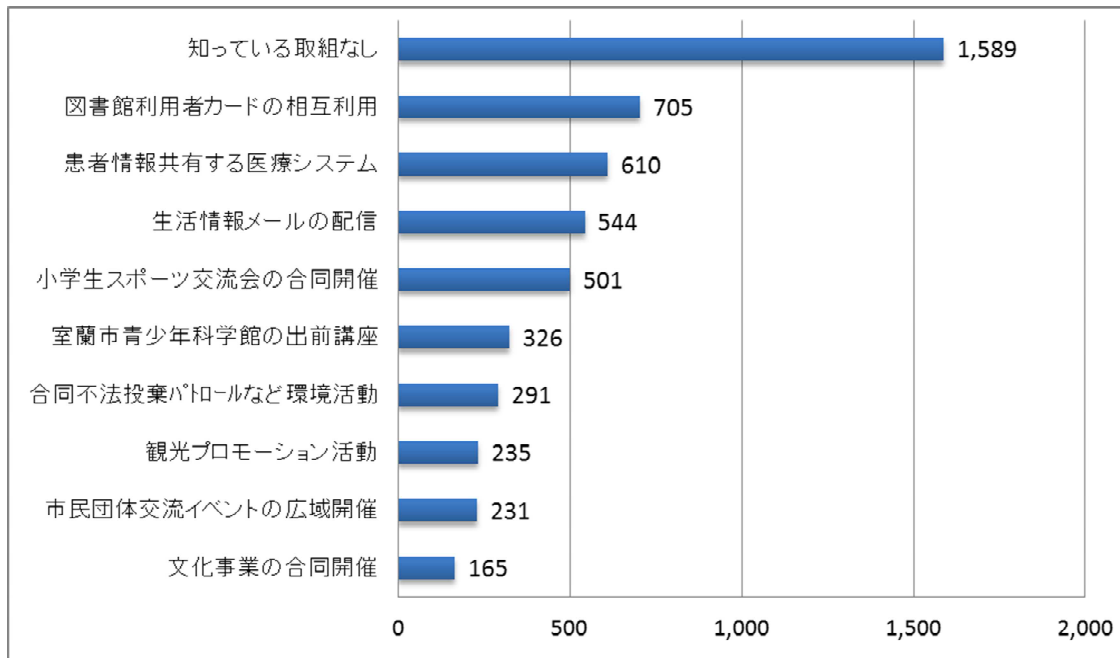
4. 圏域住民アンケート調査

- 各市町の総合戦略策定に係るアンケート調査実施にあたり、広域連携に関する設問を追加
- 住民向けアンケート調査を実施しない壮瞥町では、住民との意見交換会の際、参加者に広域連携に関するアンケートを配布

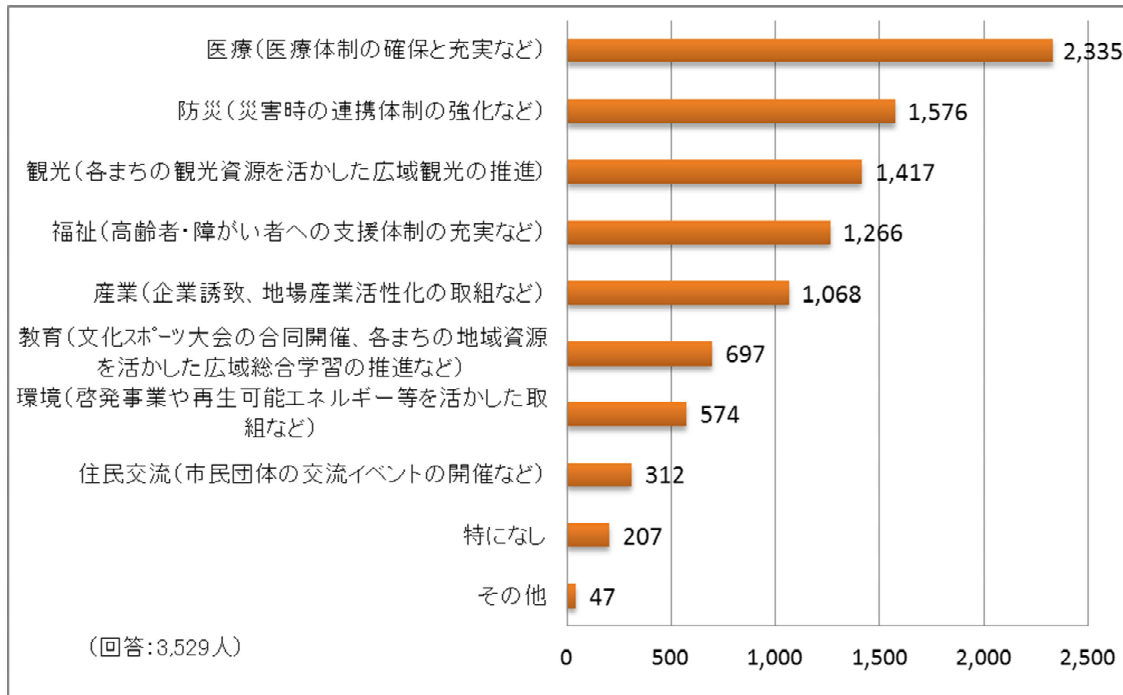
■実施状況

	実施期間	配布数	設問①有効回答	設問②有効回答
室蘭市	H27.6月	2,000人	736人	706人
登別市	H27.7月	1,300人	425人	425人
伊達市	H27.5～6月	2,100人	671人	671人
豊浦町	H27.6月	1,400人	244人	257人
壮瞥町	H27.6～7月(懇談会)	26人	26人	26人
洞爺湖町	H27.6月	6,326人	1,261人	1,444人
計		13,152人	3,363人	3,529人

①広域連携事業の認知度「あなたが知っている連携事業について」



②広域連携で取り組むことで、暮らしやすくなる・地域の魅力が高まると思う分野



西いぶり定住自立圏共生ビジョン

室蘭市企画財政部企画課

〒051-8511 室蘭市幸町1番2号

TEL 0143-25-2181

FAX 0143-24-7601